

川崎市立幸高等学校（全日制） スクールポリシー

～ 教育方針 ～

教育基本法に明示された精神に則り、専門的な知識と技能を習熟させ、一般的な教養を高めるとともに、情操豊かな人間の育成につとめる。

学校の教育目標

- 1 広く豊かな心と教養を持ち、自主的精神と態度を身につけた誠実清楚な人間を育成する。
- 2 礼儀と秩序を尊重し、責任感と協調性を持ち、社会の変化に対応できる力を育成する。
- 3 確かな学力を身につけ、専門的かつ国際的な視野を持ち、自己の可能性を追求する力を育成する。

育てたい生徒像

- ビジネス教養科のコンセプト
「ビジネスのリアル(実際・実践・実体験)からビジネスの世界を深く体感しよう(就職、進学、起業)」
- 普通科のコンセプト
「社会で生き抜く力を身につけ、前に進もう(進学)」

グラデュエーション・ポリシー

重点目標（育てたい資質・能力 目指す学校の姿）

<ビジネス教養科>

- ①社会への理解の深化と利他精神の育成・・・実社会と繋がりをもった学習活動を通して社会への理解を深め、利他精神を育成する。
- ②課題発見・解決能力、企画力、発信力の育成・・・課題研究を中心に、課題を見つけ解決する力、考えを具現化し発信する力を育成する。
- ③主体性の育成・・・各種資格試験・検定試験合格を目指した取組みなどを通して、目標に向けて主体的に学ぶ姿勢を育成する。
- ④ICT活用能力の育成・・・実社会で求められているICT活用能力を育成する。

<普通科>

- 「総合的な探究の時間（幸探究）」を軸に、各教科の学習および教科外の活動を通して、以下の目標を達成する。
- ①社会における自己の可能性を探りながら、主体的・協働的に学ぶ姿勢を育成する。
 - ②広い視野と問題意識をもった上で、課題を解決していくために必要な思考力・判断力・表現力を育成する。

重点目標の実現に向けた主な取組

教科指導、学校行事等を横断的な視点に立って指導にあたり、生徒の資質・能力を育成

確かな学力の向上

豊かな心の育成

魅力ある学校づくり

安心・安全な学校づくり

各教科、学科、学年の教育活動を通して
総合的な探究の時間（幸探究） 課題研究・商品開発 社会見学 等

キャリア教育や進路活動を通して
HR活動による自己理解 進路学習 模試活用と分析による進路対策

学校行事や部活動への取組を通して
体育祭 文化祭（商幸祭） 部活動の練習・試合・発表

PTA・同窓会 異校種間（大学・小学校） 地域（幸区役所・地元企業等） との連携、協働

授業を通じた ・主体的・対話的で深い学び ・指導と評価の一体化による生徒の多面的な自己理解 ・何ができるようになったかの自認

知識・技能

思考力・判断力・表現力

学びに向かう力・人間性

教育課程の編成方針

<ビジネス教養科で取り組むプログラム>

- ①1学年の生徒全員を対象にしたインターンシップの実施
バーチャルではなく、リアルな就業体験を通して、教科（商業科目）の学びを社会につなげて価値づける。
- ②3年次「課題研究」の充実化・豊富化
「売店経営」「商品開発」「企業とのコラボ」「企業主催コンペへの応募・出場」「旅行商品の企画」等のアイデアを具現化する。

<普通科で取り組むプログラム>

- ①夏季休業中の講習会（受験対策等）の開催
- ②「幸探究（グローバル探究）」の発展的継続と充実化・豊富化

カリキュラム・ポリシー

入学者選抜において求める生徒像

- ・各学科の特徴を深く理解し、学習活動、学校行事、部活動のいずれにもバランスよく、意欲的、継続的に取り組む生徒。
- ・高校生活と将来の進路に目標をもち、その実現のために主体的に学習、学科の活動に取り組む生徒。

アドミッション・ポリシー